

おおの



4月号

平成22年(2010年) NO.776



“特集” 越前大野城築城430年祭

年間スケジュールの紹介／名水マラソン参加者募集

- P 8 平成22年度当初予算まとまる／3月議会報告
- P 12 学びの里使節 大野宣伝隊としても活動中
- P 13 身近なところで犯罪が増加／嘱託職員を募集
- P 14 住基カードもっと便利に
- P 15 子ども手当を支給／固定資産税の台帳を縦覧 など

逃げろ 逃げろ！

第18回大野市スーパードッジボール大会が小学生の37チーム、約300人が参加して開かれました。5・6年男子の部と全学年混成の部で熱戦を展開。試合終了間際になると、勝っているチームの選手は一生懸命逃げ回り、学校の仲間や保護者たちから声援を受けていました。
(2月21日 エキサイト広場)



吹き出した新しい風

越前大野城築城430年祭

3月21日、越前大野城築城430年祭が開幕しました。当日は七間朝市開きと築城430年祭オープニング式典を同時開催。七間通りは多くの人でにぎわいました。

「祭」では、左表のとおり約1年間、多くの事業が開催されます。メイン月間の10月には、金森長近公役にタレントを起用して記念パレードを行うなど、26のイベントを展開。年間で30万人以上の観光客など来訪者の増加を目指します。

詳しい内容を紹介するイベントガイドも完成しました。市民・団体・企業が総参加することで祭の機運を高めていきましょう。築城430年祭の理念「築こう！つなげよう！大野市民の自信と誇り」は、大きな動きによる「風」で、実現します。



(3月1日現在)

四季を感じながら 多彩な催し59事業

実行委員会主催6事業

築城430年祭の核となる事業で、実行委員会が企画し主催します。

大野市主催12事業

市が実施する事業です。

市民自主18事業

築城430年祭に関連して、市民が自ら企画し実施する事業で、支援・助成します。

実行委員会支援19事業

市民団体や商店街、各種団体が行っている既存事業のうち、築城430年祭の基本理念に合っている事業。実行委員会が共催や協賛、後援を行います。

その他4事業

築城430年祭に関連して実施する事業です。

年間イベント実施スケジュール

	平成22年												平成23年	
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		
実行委員会主催事業	●オープニング事業								●越前大野城築城430年祭記念式典 ●越前大野城築城430年祭記念パレード ●越前おおのふるさとステージ・ふるさとおまつり広場 ●越前おおの魅力体感展示館				●クロージング事業	
大野市主催事業	●越前おおの歴史紹介DVD制作	●430年!城からはじまる火消しの歴史 一春の陣一	初めての越前大野城招待事業	●城下町歴史スタンプラリー	●430年!城からはじまる火消しの歴史 一夏の陣一	●越前おおのブランド大使 養老孟司講演会	●大野市歴史博物館特別展 越前大野城 一金森領国から土井大野藩へ	●フォトギャラリー「湧水のみえる町」 ～築城430年の歴史とともに人と自然が共存する大野～ ●「昭和のこどもたち」人形展 ●越前大野城フォーラム	●初めての越前大野城招待事業 ●第14回大野市スポーツレクリエーション祭「まちなかウォークラリー」					
市民自主事業	●大野基友会の歩み ●亀山さんくドレアップ作戦	おかきで作ろう!大野城	●大野城主ゆかりの古刹で 歴史を偲ぶ二胡コンサート ●越前おおの・九頭竜花桃回廊	●越前おおのどんちゃん祭 (ホルモンフェスティバル) ●「小山の里特別展覧会」 ～小山の古から未来へ～	●越前大野城良縁結婚式 ●地球の音楽祭パラダイスオオノ 2010	●越前大野感性はがき展作品展示 ●夏の三番まつり ●旧盆ふるさとまつり	●越前大野感性はがき展作品展示 ●五番夜市 ●大野城下 大軽トラ市 ●10三大朝市物産まつり ●第31回九頭竜紅葉まつり	●切り絵が語る 大野の美・詩・情 ●竹の灯りコンテスト ●創作昔話「おむすびころりん」紙芝居の製作	●大野児童画展 ●観覧展「虹男・虹女が大野城に現れた」 ●サンタの城下町大野お菓子の家作り講習会					
実行委員会支援事業	●七間朝市開き ●第32回大野さくらまつり	●越前大野春の小京都まつり	●10七間朝市山菜フードピア ●第24回九頭竜新緑まつり ●第46回越前大野名水マラソン		●越前大野感性はがき展作品展示 ●夏の三番まつり ●旧盆ふるさとまつり	●越前大野感性はがき展作品展示 ●五番夜市 ●大野城下 大軽トラ市 ●10三大朝市物産まつり ●第31回九頭竜紅葉まつり	●越前大野感性はがき展作品展示 ●五番夜市 ●大野城下 大軽トラ市 ●10三大朝市物産まつり ●第31回九頭竜紅葉まつり	●越前大野感性はがき展作品展示 ●五番夜市 ●大野城下 大軽トラ市 ●10三大朝市物産まつり ●第31回九頭竜紅葉まつり	●越前大野感性はがき展作品展示 ●五番夜市 ●大野城下 大軽トラ市 ●10三大朝市物産まつり ●第31回九頭竜紅葉まつり	●越前大野感性はがき展作品展示 ●五番夜市 ●大野城下 大軽トラ市 ●10三大朝市物産まつり ●第31回九頭竜紅葉まつり	●越前大野感性はがき展作品展示 ●五番夜市 ●大野城下 大軽トラ市 ●10三大朝市物産まつり ●第31回九頭竜紅葉まつり	●越前大野感性はがき展作品展示 ●五番夜市 ●大野城下 大軽トラ市 ●10三大朝市物産まつり ●第31回九頭竜紅葉まつり	●越前おおの冬物語	
その他	●越前おおのぐっと(Good)セール ●まちじゅう商店街にぎわいまつり					●越前おおのそばまつり 2010								

春 楽しもう 美しい景色と味覚



4月の催し情報

第32回大野さくらまつり

日時 4月3日(土)～20日(日)
場所 有終公園、亀山公園、義景公園
 期間中に各会場で、ボンボリに明かりがともります。(亀山公園は4月9日から)
 4月10日、11日は有終公園でおまつり広場を開催。4月10日は正午から午後4時まで、11日は午前10時から午後3時まで開催します

越前大野春の小京都まつり

日時 4月24日(土)午前10時～午後5時
 25日(日)午前8時～午後4時
場所 五番通り
 地元の農林産物や地酒、名水そばなどを販売。全国の「小京都」と呼ばれる市町からも特産・名産品の出店がある物産市です

亀山さんろくドレスアップ大作戦

大野地区まちづくり推進協議会が、亀山のふもとをシバザクラで「ドレスアップ」。市章と「430」の文字をピンクと白のシバザクラで描きます

3月21日、オープニングに登場した亀の正体は・・・



高齢者や障害者など亀山山頂まで登れない人を対象に、「初めての越前大野城招待事業」で、越前おおの結入テーションから亀山山頂まで、車で案内します。
 亀山山頂では、記念撮影や市内を一望したり歴史案内をしたりします。参加料は無料

高齢者と障害者対象に
越前大野城へ招待

日時 5月11日(土)～13日(日)
 午前9時～午後3時
対象 軽自動車の後部座席に乗り降り出来る高齢者や障害者で、山頂まで登れない人。2人以内の付き添いが必要
定員 先着100人(1日約30人)
申込方法 本人と付き添い人

の住所や氏名、連絡先、参加希望日と時間、身体の状態を電話かファクスで連絡
締切 4月20日(日)
その他 決定した人へ、後日詳しい日程や内容をお知らせします。10月ごろにも同様の事業を実施予定です
 社会福祉課社会福祉係
 (☎ 66・1111内線471)
 (FAX 66・0294)



市民自主事業が“熱い”

築城430年祭から大野を元気に 元気な若者たちの姿を見せたい



市民自主事業で7月24日、25日に「越前おおのとんちゃん祭」を開催予定の“とんでる会”会長 東智朗さん

大野市民に親しまれているものの、これまでのイベントで主役になっていない「とんちゃん」を題材に、イベントを企画しています。2日間で出店数30店、来場者は2万人が目標です。

築城430年祭でとんちゃん祭を契機に、自分たちも楽しみながらイベントを行うことで、大野を元気にしたいと考えています。

楽しくにぎやかに展開したいので、多くの“とんでる”会員を募集中です。若者の力で盛り上げていきましょう。

☎ 越前おおの“とんちゃん”を愛でる会 東さん
☎ 090・1632・9114
Eメール ono@tonchaaan.com

亀山にちなみペットは“亀” 城を背負った亀の名称募集

オープニングイベントでうぐピー・うめピーのペットとして「城を背負った亀」が披露目されました。今後は各イベントで、うぐピー・うめピーと登場します。そこで親しみが持てる名称を広く募集します。

送、ファクス、Eメールで提出。用紙は市役所1階総合案内や商工会議所、観光協会、平成大野屋にあります。公式ホームページからも取得できます
締切 4月23日(消印有効)
その他 採用者には、九頭竜新緑まつりで記念品を贈呈します

☎ 築城430年祭事業推進室
☎ 66・1111 内線162
FAX 65・8371
Eメール info@ono430.com

<http://www.ono430.com>

おおの430

検索

魅力を体感する出発駅 越前おおの結ステーション



人やもの、情報が結節する場所となるよう整備が進められてきた越前おおの結ステーション。整備がおおむね完了し、4月2日にはオープニング式典を行い、本格的に動き出します。

越前大野城築城430年祭のいろいろな催しでも主会場になります。



第46回 越前大野名水マラソン

2年分の想いを込めて 盛大に

5月23日に、越前大野城築城430年祭第46回越前大野名水マラソンを開催します。本年は大会名のとおり築城430年祭の支援事業として盛大に開催します。昨年は新型インフルエンザの影響を考慮して惜しくも中止しましたが、3,589人から申し込みがありました。その約6割が市外からで、名水マラソンは全国のランナーに親しまれていることが分かります。全国のランナーと越前おおのを駆け抜けてみませんか。

奮ってエントリーを

申込締切日は4月23日金です。参加を希望する人は申込書に必要事項を記入し、郵便局で参加料を振り込んでください。市のホームページからも申し込み可能です。

運営スタッフも募集

大会当日、受け付けや後片付けなどの運営を協力してくれるスタッフを募集します。対象は中学生以上で、活動は午前7時から午後2時までの予定です。申し込みは4月16日までに実行委員会へお願いします。

大会駐車場は3カ所

大会の指定駐車場は、奥越ふれあい公園、エキサイト広場、学びの里「めいりん」です。奥越ふれあい公園とエキサイト広場からは無料シャトルバスを往復運行します。

種目 5種目26部門

- 【2*】 小学親子(1~3年の各学年)、
小学4年(男子・女子)、小学5・6年(男子・女子)
- 【3*】 中学(男子・女子)、一般男子(40歳以上)、
一般女子(高校生を除く)
- 【5*】 一般男子(39歳以下・40歳代・50歳以上)、
一般女子(39歳以下・40歳以上)
- 【10*】【ハーフ】
一般男子(39歳以下・40歳代・50歳代・60歳以上)、
一般女子

参加料(保険料込み)

- 【小中学生】500円 【高校生】1,000円
- 【親子】1,500円 【一般】2,000円



今大会の目玉だよ。
会えるのが楽しみだね～。

祭を彩るゲストランナー
五輪メダリストの有森裕子さん

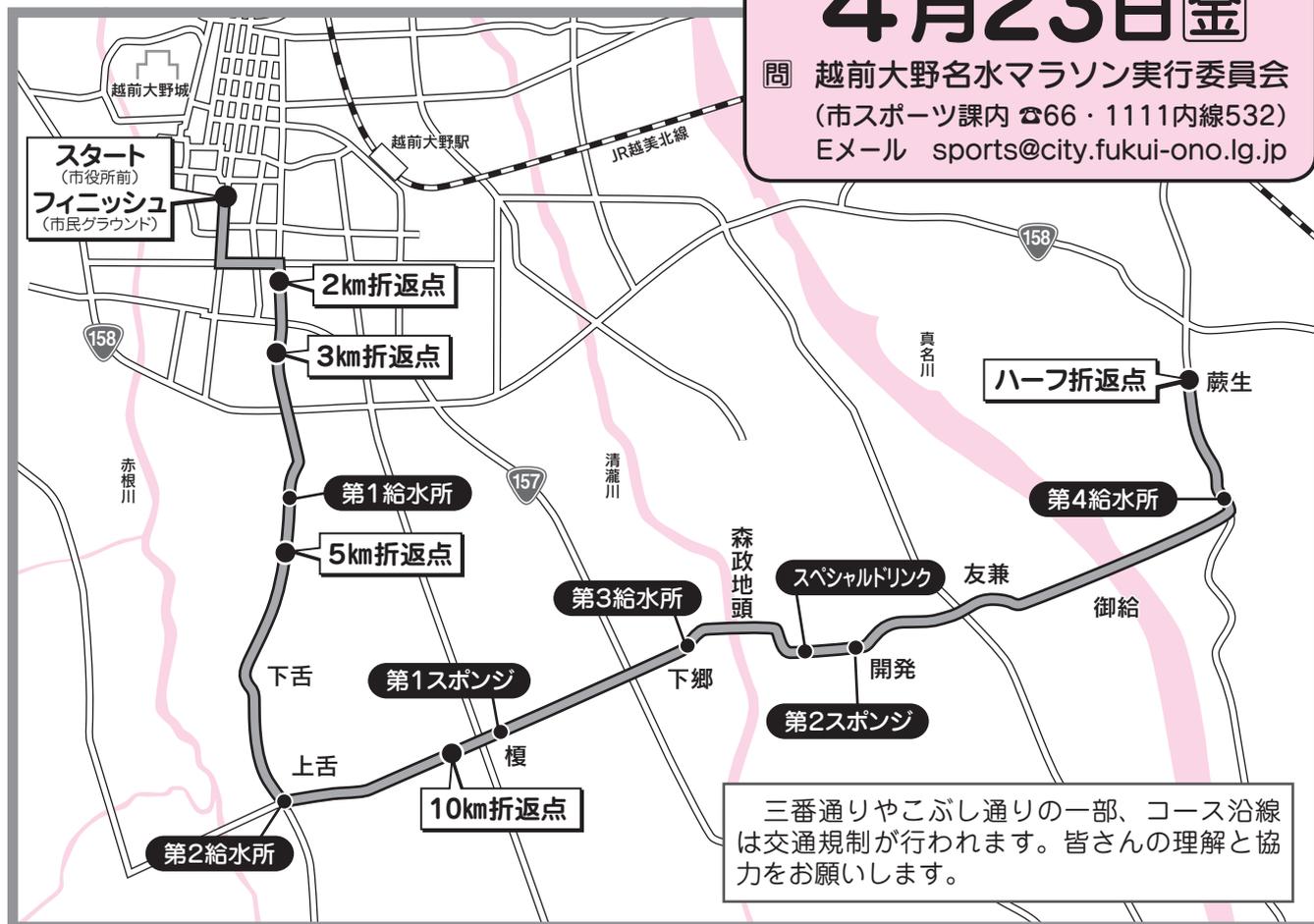
有森さんは、1966年岡山
県生まれ。女子マラソンで
92年のバルセロナ五輪は銀
メダル、96年のアトランタ
五輪では、銅メダルを獲得
しました。



**大会の魅力は温かい応援
沿道から盛り上げよう**
名水マラソンは、市民ボラ
ンティアが給水活動や育てた
花のプランターをコース沿道
に設置することなどで、ラン
ナーを応援しています。この
「おもてなしの心」は、大会の
大きな魅力になっています。
沿道でランナーに大きな声援
を送り、大会を盛り上げま
しょう。

申込締切日
4月23日 金

問 越前大野名水マラソン実行委員会
(市スポーツ課内 ☎66・1111内線532)
Eメール sports@city.fukui-ono.lg.jp



三番通りやこぶし通りの一部、コース沿線
は交通規制が行われます。皆さんの理解と協
力をお願いします。

元気プランを前進

もう一步前へ

- 国や県の補助金や助成事業を活用して、積極的な予算を編成
- 子ども手当や妊婦さん応援、高齢者の生きがいづくりなどで【人が元気】に
 - 約1年間にわたる築城430年祭の開催。中部縦貫自動車道や国道158号の整備を進めて【産業を元気】に
 - 越前おおのをシバザクラでいっぱいにして【自然を元気】に
- 本市全体の魅力を高めて、【越前おおのを元気】に**

平成22年度当初予算まとめ

平成22年度の当初予算が3月定例市議会で可決・成立しました。市税など自主財源は落ち込んでいますが、越前おおのを元気にするための積極的な予算を編成。「越前おおのを元気プラン」に掲げる重点施策を幅広く盛り込み、平成17年の市村合併以降最大の規模となっています。

各会計別予算の規模

会計名	平成22年度予算	対前年比
一般会計	160億3600万円	0.9%
特別会計	国民健康保険	38億4547万円 3.7%
	和泉診療所	1億1007万円 △6.6%
	老人保健	131万円 △78.8%
	後期高齢者医療	3億7093万円 △2.9%
	介護保険	32億2860万円 4.8%
	簡易水道	1億6715万円 48.7%
	農業集落排水	3億2241万円 △3.9%
	下水道	10億4480万円 △2.4%
	小計	90億9074万円 3.2%
水道事業	1億7694万円 △41.4%	
総計	253億368万円 1.2%	

市の収入である歳入(用語解説)

●市税

市民の皆さんや法人から納めていただく税金。市民税や固定資産税、たばこ税など7種類あります

●地方交付税

全国どこの自治体でも一定水準のサービスが受けられるよう、財源が不足する市や町村などに国から交付されるお金

●国庫支出金・県支出金

市が行う仕事の一部が全部の経費を、国や県が負担するお金

●繰入金

ほかの会計や積み立てられている基金などから繰り入れるお金

●諸収入

使用料や手数料、市税の延滞金や預金利子などのお金

●市債

事業を行うために借りるお金

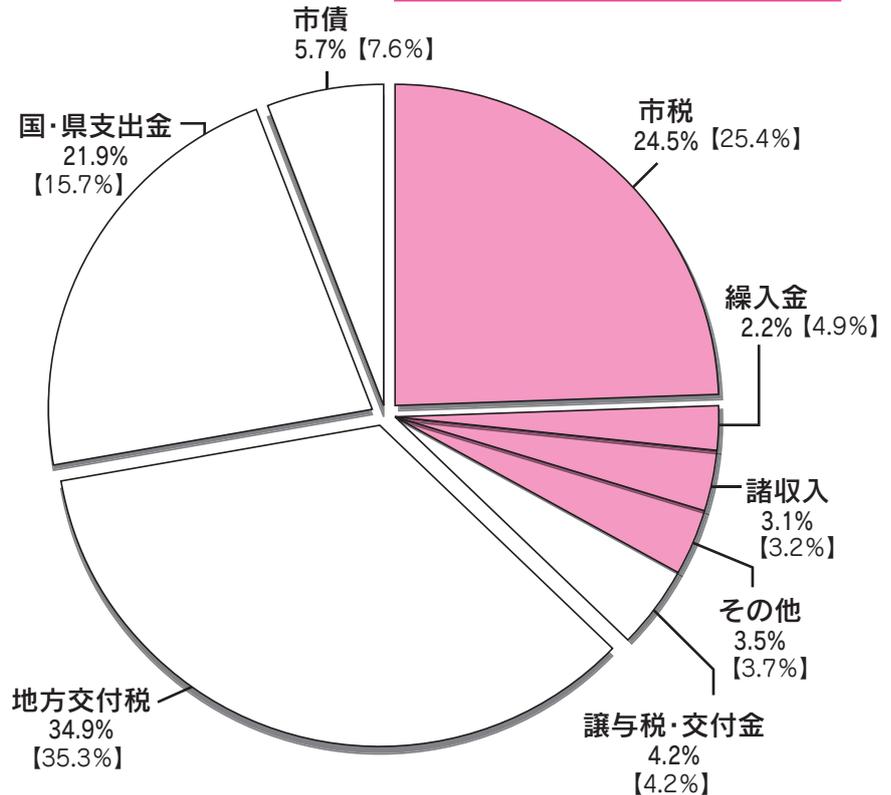
●譲与税・交付金

国などが集めた税が一定の基準で配分されるお金や、消費税の地方分などのお金

一般会計は 160億3600万円

対前年度 1億4800万円の増額

■ 自主財源 □ 依存財源
【 】内は昨年度当初予算の比率です



歳入

大野市財政の根元となる市税は、昨年度当初比約1億800万円の減少です。限られた財源の中で充実した事業を展開するため、国・県の補助事業を積極的に活用するよう心掛け、国・県支出金が大幅な増となっています。

市の借金である市債は、2億7900万円の減となりました。

もし大野市の予算が1万円だったら…

160億3600万円を1万円と仮定したときの支出内訳

※()内の金額は、前年度予算を1万円と仮定した内訳との比較

総務費 1,220円 (Δ30円)

人事や財政などの管理費用や、企画、統計などにかかる費用

民生費 2,770円 (320円)

子育てや高齢者、障害者などの支援にかかる費用

土木費 880円 (Δ180円)

道路、水路、除雪、公園、住宅などの費用

教育費 930円 (Δ100円)

教師の給与を除く幼稚園や小中学校の管理運営、社会教育、文化、スポーツ振興にかかる費用

農林水産業費 950円 (220円)

越前おおの型農業や林業、内水面水産業の振興にかかる費用

衛生費 1,000円 (0円)

医療や保健、環境保全、ごみなどの廃棄物処理にかかる費用

公債費 1,040円 (Δ180円)

市の借金である市債の返済にかかる費用

商工費 390円 (Δ220円)

商店街や企業の育成、企業誘致、観光の振興にかかる費用。中心市街地活性化対策の施設がおおむね完成したため、大幅な構成比減

労働費 350円 (170円)

雇用の安定や労働者施設の管理などにかかる費用

消防費・議会費など 470円 (Δ0円)

消防や議会運営、災害復旧などにかかる費用

歳出

新規39、臨時25の事業を盛り込みました。前年度との比較では、民生費が子ども手当を今年度から支給することもあり、約5億5200万円の増です。労働費は国の緊急雇用対策を受けて、約2億8000万円の増となりました。

約1年間開催する越前大野城築城430年祭関連の事業費は1億1144万円です。

今年はJR越美北線が開業50周年。記念イベント開催や築城430年祭に合わせてラッピング列車の運行もあるよ〜。



人が元気!!

大野市の方向性を示す計画を策定

○第五次大野市総合計画策定事業 484万円

まちづくりや人づくり、環境など数多くある計画の中で、最上位にあるのが大野市総合計画です。平成23年度から進めていく「第五次大野市総合計画」を策定します。

妊婦さんの生活応援します

○健やかマタニティ手当支給事業 375万円

妊娠16週から23週までの間に、本市に住所がある妊婦を対象に、15,000円を助成します。

お年寄りや障害者の交流をお手伝い

○お出かけほっとサロン事業 1352万円

老人クラブと障害者団体を対象に、市内温浴施設までの送迎や利用料の一部を市が負担します。



小学校連合音楽会

子ども手当

○子ども手当給付事業 6億72万円

中学校卒業までの児童を養育する人へ手当を給付します。手当の額は子ども1人に付き、月額13,000円です。

父子家庭にも児童扶養手当を支給

○児童扶養手当給付事業 9680万円

母子家庭、父子家庭で事業の対象になる児童を養育している家庭へ、手当を支給します。

パレードで中学生がみこしパフォーマンス

○ふるさと文化創造事業 114万円

築城430年祭パレードで、中学生がみこしパフォーマンスを行います。道徳学習を通じて教育理念の具現化とふるさと文化の創造を目指します。

懐かしい「昭和の風景」を人形展で

○こころの豊かさ再発見事業 998万円

石井美千子さんの「昭和のこどもたち」人形展を築城430年祭に合わせて、10月1日から24日まで開催します。

一般会計予算160億3600万円を
市民1人当たりで計算すると・・・

425,494円

去年は416,363円だったよ。

自然が元気!!

越前おおのをシバザクラでいっぱい

○華のジュータン形成事業 4801万円

市道のり面のシバザクラ植栽工事や市民団体が植栽する場合の材料費を補助します。

名水をキーワードに大野駅前を整備

○越前大野駅前整備事業 2109万円

JR越前大野駅前の広場を2年かけて整備します。「名水」をテーマに、まちなか循環バス発着所のことも含めて考えていきます。



勝原のハナモモ



整備が進む中部縦貫自動車道の小矢戸トンネル

産業が元気!!

農村集落カルテ参考に新規2事業

○地域特産物小規模生産者支援事業 150万円

市の指定特産物であるサトイモやナス、穴馬かぶらの栽培に積極的に取り組もうとする小規模農家を対象に、機械や施設などの費用を補助します。

○農業農村活性化支援事業 614万円

農村各集落や広域での集落、集落内の組織などが、農業・農村を活性化するために取り組む活動や地域の資源を活用する事業を助成します。

築城430年祭事業

○越前大野城築城430年祭事業 7900万円

越前大野城築城430年祭実行委員会への委託経費。約1年間、いろいろな事業を展開します。

“働く”を創り出す

○ふるさと雇用再生特別基金事業 5852万円

続けて働けることや就業機会を創り出すため、民間企業や団体などへ事業を委託します。

○緊急雇用創出事業 2億6958万円

離職した非正規労働者や中高年齢者などの失業者を対象に、短期の雇用と就業機会を創り出します。

21年度予算の補正
一般会計では、事業費の調整など通常の3月補正として、歳入・歳出に2956万9千円を減額。

宮澤氏は平成15年に市議会議員初当選。産経建設常任委員会委員長などを歴任し、現在2期目です。



副議長 宮澤 秀樹氏

副議長に宮澤秀樹氏
川端義秀副議長の辞職に伴い、宮澤秀樹氏が副議長に選出されたほか、各常任委員会などの改選も行われました。

第367回市議会定例会が3月1日から19日にかけて開かれ、平成22年度予算案など34議案を審議。いずれも提案どおり可決・承認・同意されました。

定例市議会

22年度予算案を可決 21年度予算の補正も

また国の臨時交付金に関連した事業など歳入・歳出に2億800万円が増額されました。

追加補正の主な内容は
▼観光施設の改修工事に1390万円▼各小学校の改修工事に4140万円▼各中学校の改修工事に4110万円などです。

特別会計では、国民健康保険事業で1億6613万3千円を増額するなど1億5275万8千円を増額しました。

条例案も可決

越前おおの型農業の推進と農村集落の活性を図るために、農業農村振興基金を設置する条例案を可決。越前おおの結ステーションの各施設が供用開始するため、利用許可や施設使用について定めた条例案も可決されました。また和泉地区の携帯電話不感地域を解消する、移動通信用鉄塔施設設置についての条例案も

各常任・議会運営委員会の構成（敬称略。◎は委員長、○は副委員長）

議会運営委員会	常任委員会		
	民生環境	産経建設	総務文教
◎本島 前田 川端 高岡 常見	◎沢田 松原 谷口 宮澤 本田 松井	◎前田 藤堂 川端 松田 常見	◎畑中 石塚 山本 島口 浦井 砂子
○本島 前田 川端 高岡 常見	○松原 谷口 宮澤 本田 松井	○藤堂 川端 松田 常見	○畑中 石塚 山本 島口 浦井 砂子
◎本島 前田 川端 高岡 常見	◎沢田 松原 谷口 宮澤 本田 松井	◎前田 藤堂 川端 松田 常見	◎畑中 石塚 山本 島口 浦井 砂子
○本島 前田 川端 高岡 常見	○松原 谷口 宮澤 本田 松井	○藤堂 川端 松田 常見	○畑中 石塚 山本 島口 浦井 砂子
◎本島 前田 川端 高岡 常見	◎沢田 松原 谷口 宮澤 本田 松井	◎前田 藤堂 川端 松田 常見	◎畑中 石塚 山本 島口 浦井 砂子
○本島 前田 川端 高岡 常見	○松原 谷口 宮澤 本田 松井	○藤堂 川端 松田 常見	○畑中 石塚 山本 島口 浦井 砂子
◎本島 前田 川端 高岡 常見	◎沢田 松原 谷口 宮澤 本田 松井	◎前田 藤堂 川端 松田 常見	◎畑中 石塚 山本 島口 浦井 砂子
○本島 前田 川端 高岡 常見	○松原 谷口 宮澤 本田 松井	○藤堂 川端 松田 常見	○畑中 石塚 山本 島口 浦井 砂子
◎本島 前田 川端 高岡 常見	◎沢田 松原 谷口 宮澤 本田 松井	◎前田 藤堂 川端 松田 常見	◎畑中 石塚 山本 島口 浦井 砂子
○本島 前田 川端 高岡 常見	○松原 谷口 宮澤 本田 松井	○藤堂 川端 松田 常見	○畑中 石塚 山本 島口 浦井 砂子

人事案件に同意

人権擁護委員（敬称略）
前田啓子（右近次郎）

可決されました。

越前おおの学びの里使節

大野宣伝隊としても活動中

法政大学現代福祉学部には、自治体推薦の入試制度があります。本市ではこの制度により同学部に入學した学生を「越前おおの学びの里使節」に委嘱しています。使節は東京などで開催される市の宣伝事業に参加。大野情報の発信に貢献したり、さまざまな活動に参加したりして「まちづくりについで学びたい」。

4年の任を終える第1号使節が活動報告



活動を報告する藤田さん(2月17日 市長室)

活動報告会は2月17日、市役所で行われました。報告を行ったのは、使節第1号の藤田陽平さん(22歳・木本)です。藤田さんは、市長や市職員を前に、参加した宣伝事業や本市と交流のある東京都板橋区の商店街などでの活動成果を説明。平成18年からの活動を振り返り、「大学の友人などに大野を紹介することができ、他の学生よりも大野の事を考えるきっかけになった」と感想を話しました。報告の中で「使節活動を行う大野出身学

5人目の使節が誕生



3月12日には、今春、法政大学現代福祉学部に進学することとなった木原大希さん(18歳・藤生)を新たに使節委嘱しました。使節は木原さんで5人目となります。市長から激励の言葉とともに委嘱状を受け取った木原さんは、「越前おおのの魅力や情報を発信して、大野市の活性化に努めたい」と抱負を述べました。

生を多くして、大野での学生受け入れも拡大しては」との提案もあり、「卒業後も大野のために出来ることをしたい」と抱負を話しました。市長は「今後は、仕事先などで大野を宣伝する営業マンとしてがんばって欲しい」と激励しました。

今後も使節を通じて、地方と都市の交流や、越前おおの情報の効果的な発信を図っていきます。

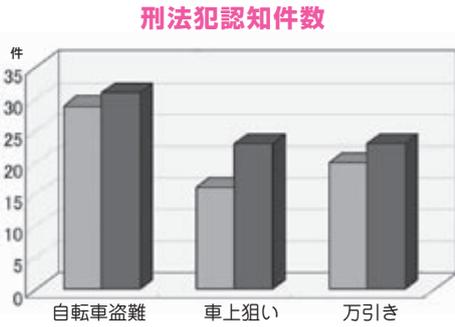
☎ 総合政策課企画政策係
(☎ 66・1111 内線432)

身近なところで犯罪が増加

物と心に鍵をかけよう

大野警察署のまとめによると、昨年1年間の市内の犯罪件数は160件で、一昨年と比較して19件の増でした。主な原因は、自転車盗難や車上狙い、万引きといった街頭犯罪が多くなったことです。

・自転車盗難	31件
・車上狙い	23件
・万引き	23件



自転車にはWロックを

自転車盗難は、中高生の無施錠による被害が増加しています。普段から鍵をかけることで防止できます。自転車購入時に付いている鍵をかけて、さらにワイヤー式の鍵を掛ける二重ロックが効果的です。

自転車盗難は小さな犯罪と思われがちですが、青少年健全育成のためにも犯罪の芽を摘むことが重要です。

車上狙いにも注意!!

車の鍵をかけていても、車内に財布やバッグ類の貴重品が見えると、ガラスを割って盗まれます。車内に物を置かないよう心掛けましょう。

侵入犯罪も10件となり倍増しました。空き巣被害の特徴は、多くが玄関に鍵がかかっているなかったケースです。短時間の外出でも鍵をかけるよ

う心掛けてください。また1枚のドアに2つの鍵をかけるワンドア・ツーロックなどの工夫をすることで、窃盗犯は入りにくくなります。

6月に福井市で国際会議「不審者目撃情報などに協力を」6月に福井市で、アジア・太平洋地域の21の国や地域のエネルギー担当大臣、政府関係者が参加して、今後のエネルギー政策について議論する会議が開催されます。そこで市民の皆さんへの3つのお願があります。

6月に福井市で国際会議「不審者目撃情報などに協力を」

- 不審者情報の提供
- 警戒警備活動への理解と協力

- 会場所周辺へのマイカー乗り入れの自粛

生活防災課防災防犯係
 ☎66・1111内線461
 大野警察署
 ☎65・0110

募集 地域包括支援センター嘱託職員

募集人員 1人
採用予定日 5月1日
業務内容 介護保険の介護予防プラン作成や要介護・要支援認定のための調査事務など
勤務条件 ㊦～㊧の午前9時から午後4時までか、㊦～㊧のうち4日間で、午前8時30分から午後5時30分まで。報酬など詳細は「大野市嘱託職員の任用等に関する要綱」によります
受験資格 本市に住民登録があり、介護支援専門員の資格を有する59歳以下の人
応募方法 履歴書に必要事項を記入して、6カ月以内に撮影した写真を添付。封筒の表に「地域包括支援センター嘱託職員受験」と朱書きし、介護支援専門員登録証明書の写しを添えて社会福祉課に持参か郵送
締切 4月14日㊦午後5時(必着)
試験日時 4月18日㊦午前10時～
会場 市役所
試験概要 個別面接
 ㊦ 社会福祉課介護支援係 (☎66・1111内線478) 〒912-8666 (住所は書かなくても届きます)